

## ぐんま緑の県民基金 市町村提案型事業 アンケート結果検証

## 1. 荒廃した里山・平地林の整備

## (1) 里山・平地林の整備

評価箇所数	項目	A	B	C	判定不能
31	内訳	17	13	0	1
	構成比%	55%	42%	0%	3%

全ての評価項目がBの箇所数	主な理由
8	取り組みについては、概ね評価できる内容であったが、地域住民も高齢化しており、将来的に管理の継続が難しいため。

## (2) 刈払機・粉砕器の購入

評価箇所数	項目	A	B	C	判定不能
10	内訳	7	3	0	0
	構成比%	70%	30%	0%	0%

全ての評価項目がBの箇所数	主な理由
2	粉砕器は使用しているが、機械のメンテナンス費用等の課題があるため。

## 2. 貴重な自然環境の保護・保全

評価箇所数	項目	A	B	C	判定不能
6	内訳	5	1	0	0
	構成比%	83%	17%	0%	0%

評価項目の多くがBの箇所数	主な理由
1	取り組みについては、地域の模範となるような内容であったが、地域が主体となった活動となっておらず、また取り組んだ活動が地域にあまり広がっていないため。

## 3. 森林環境教育・普及啓発

評価箇所数	項目	A	B	C	判定不能
15	内訳	12	3	0	0
	構成比%	80%	20%	0%	0%

全ての評価項目がBの箇所数	主な理由
2	取り組みについては、概ね評価できる内容であったが、活動内容を工夫しないと参加者が集まらない、高齢者のサポートにスタッフが対応しなければならないといった問題があるため。

## 4. 森林の公有林化

評価箇所数	項目	A	B	C	判定不能
3	内訳	1	2	0	0
	構成比%	33%	67%	0%	0%

全ての評価項目がBの箇所数	主な理由
2	現在、造成中であり、全体計画が完了していないため。

## 5. 独自提案事業

評価箇所数	項目	A	B	C	判定不能
5	内訳	2	3	0	0
	構成比%	40%	60%	0%	0%

全ての評価項目がBの箇所数	理由
2	取り組みについては、概ね評価できる内容であったが、地域での継続的な管理が難しいため。

## 参考 アンケート評価項目及び内容

評価項目	評価内容
I 実績	計画内容の通り実施されているかについて
II-1 効果(公共性)	取り組んだ事業の効果が地域に対して利益があるかについて
II-2 効果(効果の可視化)	事業実施により見える形で効果が得られるか、また、社会的な波及効果が期待できるかについて